

いい会社は

「働きたい会社」です。普通は社長に目標と計画やビジョンがある筈です。また社会で存続のため絶対変革が必要です。方向とビジョンを各人が自らに明言し会社と一丸にならない限り、存在自体は困難です。

○経営理念

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2014年2月10日(月) NO 334

地域から明るい未来を作ろう

一、仕事を通じ顧客と社会を幸せにする。
二、雇用を生み利益をだし税を納める。
三、利益は社会貢献の期待です。
四、素早い対応と処理を追及。
○方針です。

○計画です。

指針である経営理念や方針も目標、計画もない会社があります。厳しい社会環境の中、役員や社員が答えられないのは、社員と共に前進を目指す会社ではない。

電通の行動規範は、四代目社長吉田秀雄により昭和26年につくられました。鬼十訓

- 1、仕事は自ら創るべきで、与えられるべきではない。
- 2、仕事とは、先手先手と働き掛けていくことで、受け身でやるものではない。
- 3、大きな仕事と取り組み、小さな仕事は己を小さくする。
- 4、難しい仕事を狙え、そ

してこれを成し遂げるところに進歩がある。
5、一度取り組んだら放すな、目的完遂までは殺されても放すな。
6、周囲を引きずり回せ、引きずるのと引きずられるのでは、永い間に天地のひらきが生ずる。
7、計画を持って、長期の計画を持っていれば、忍耐と工夫と、そして正しい努力

石の上にも三年のことわざが有ります。

現代の三年では世の中の動きが激しく、中々定まらない時勢でしょう。五年間ブレずに続けられ、水面下で障害を含め課題や変化が起きると考えます。

どうしたら今の状況を打破できるか、この一点に集中することしか考えない。限界まで進んだか。先送りで明日はどうか良くなるのか。不可能の限界までやったかどうか。

と希望が生まれる。
8、自信を持って、自信がないから君の仕事には迫力も粘りも、そして厚みすらもない。

9、頭は常に全回転、八方に気を配って、一分の隙もあつてはならぬ、サービスとはそのようなものである。
10、摩擦を怖れるな、摩擦は進歩の母、積極の肥料だ、でない君は卑屈未練的な人間となる。

困難に挑戦

どの積み重ね。この習慣が重い扉を開くでしょう。

いまの瞬間に全力を、一日を懸命に、一週間、一か月を目的を持って真面目に真剣に集中すれば、変化が生

すので、還元すべき預り金と言えるでしょう。雇用が新たに生まれなければ未来の現在証明です。何年も営業利益を出せない経営は存在意義が問われます。

世の中によい社員、悪い社員はいない「よいトップと悪いトップ」だけです。働きがいが見えない報酬。仕事の報酬は本来、仕事です。いつたいどんな見えない仕事をしているのでしょうか。

まれますが、自分で出来ないものが、他人に出来る訳がない。どんな夢でも思い描かない限り実現しない。自分で証明できないことを、他人は出来ないものです。人類はこれまで思った通り、夢を実現してきました。簡単なほど実際、継続が難しいものです。人間としてやってはいけないこと以外、倫理道徳に反しない限り苦しくとも困難に挑戦の小さな一歩で、変化が生まれ実現に近づく。